

# 8月のおすすりめ花まる本

新着図書は  
3日・14日に並びます

## 一般書

### 『FEED』

くしき りう  
榎木 理宇 著

嘘が充満し、盗みが横行する、社会から弾き出された人間ばかりが住むシェアハウスで、二人の家出少女は出会った。生き残るために寄りそうが、やがて運命は分岐する。生と死に…。

『yom yom』連載を単行本化。



## 児童書

### 『ようかいえんのかいすいよく』

しらと  
白土 あつこ 作・絵

化けだぬきのばけたは、「ようかいえん」のみんなと海水浴。水着に着替えて、お弁当をもって、浜辺に集合です。わくわくしながらようかい体操でからだをほぐしたあとは…。



### 『ハンドメイドアクセサリー事典 140』

ティンク クリエイト  
Tink create 著

パールキャッチのピアス、ねじり編みのブレスレット、チェコビーズのネックレス、スワロフスキーリング、樹脂粘土のお花ヘアゴム…。おしゃれでかわいいアクセサリーの作り方を、プロセス写真でわかりやすく解説します。



### 『なくなタケシ』

いなもと しょうじ  
稲本 昭治 作  
のむら たかあき 絵  
野村 作

早産で産まれたタケシは、三つになってやっと歩けるように。それでも、ばっちゃんにまとわりついては、でっかい声を出して泣いていたが…。泣き虫でこわり屋だった、著者の幼少年期の思い出から生まれた物語。

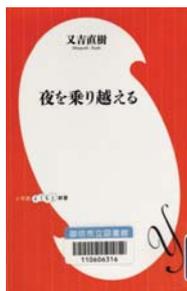


### 『夜を乗り越える』

またよし なおき  
又吉 直樹 著

芸人で、芥川賞作家の又吉直樹が、少年期からこれまで読んできた数々の小説を通して、「なぜ本を読むのか」「文学の何がおもしろいのか」「人間とは何か」を考える。

芥川賞受賞作「火花」の創作秘話や、自著への想いも明かす。



### 『やさいの花』

はに しょうほう  
埴 沙萌 作  
しまだ やすこ  
嶋田 泰子 文

野菜も野の草花と同じように花をつけます。アザミに似たゴボウの花、朝に咲き屋にしぼむオクラの花、米粒ほどの大きさのミツバの花…。見る機会は少ないけれど、実はとても美しい、野菜の花たちを写真で紹介いたします。



## 8月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています

**日時** 7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)  
10:00~

**場所** 中央公民館2階

**対象** 幼児から小学生

夏休みに読書の  
習慣をつけましょう!!

